

## エフエム甲府に出演しました (2026-1 学生募集期 第2弾)

2月17日(火)14時10分から約20分間、エフエム甲府のラジオ番組、「ゲッ☆チュー」に出演しました。

今回は、学生さんの生の声をお伝えするという企画のもとに、客員教員の田中健史朗先生と、学生の岩佐さん(山梨学習センター所属・学部選科履修生)、鈴木さん(山梨学習センター所属・学部全科履修生)にご出演いただきました。学生のお二人の入学動機から始まり、放送大学での学び、学習の目的などについてお話があり、放送大学のテキスト(印刷教材)の質の良さや、センターの学習室の快適さについてもご紹介いただきました。

パーソナリティーのお二人からは、「放送大学は、学びたい気持ちをすごく尊重してくれる場所だなんて毎回思うんですね。」「皆さんのお話を聞く度に、背筋が伸びる思いがするんです。」と感想がありました。

続いて、今回の放送では、『ゼミ』の紹介を中心に、お話しいただきました。田中先生から、ご担当いただいているゼミ『人の「こころ」(心理)について考える』について、今までの経験などから議論したり、心理学の理論ではどうかなど、学生がお互いに出し合って、考えていくことを通して、『自分の「こころ」を考える』ということ、ゼミの中では大切にしているというお話がありました。考えること、知識を得て、自分自身を振り返るということは、人生を豊かにしてくれる経験。ゼミでは、心理学の知識を学ぶというよりも、それぞれ今まで学んできたことを使って自分のことを振り返ってみるということを重要視しているとのこと。「教わるだけではなく、自分たちで考えるゼミ」という岩佐さんの言葉も印象的でした。受講者の年齢も、関心や目的も本当に幅広いけれど、お互い共感的に話を聞き、ゼミ自体がカウンセリングのような雰囲気になっていること、卒業研究にチャレンジしたり、大学院進学を決意する方もいらっしゃるなど、ゼミの魅力がよく伝わる内容でした。

放送大学の良さ・おすすめしたいところ、入学を検討している方へのメッセージとして、「いつでも、どこでも、だれでも、自分に合った学びができます。自分のペースで進めることができ、同じように学ぶ仲間ができることも魅力。まずは1科目から受けてみることからスタートすることもできるし、その後、全科履修生の単位として活かすこともできます。」(田中先生)、「学びを続けることは決して簡単ではありませんが、学ぶ意欲を高めてくれる仲間や環境に出会うことで、学びを継続する力が生まれます。『もう一度学びたい』『新しい分野に挑戦したい』と思っている方にとって、放送大学は大きな可能性を与えてくれる場所だと思います。」(岩佐さん)、「放送大学では、様々な年齢や経歴の方々が学んでいます。学びたいけれど続けられるか悩んでいる人は、ぜひ一度山梨学習センターに相談してみてください。一緒に学びましょう♪田中ゼミはとっても楽しいのでこちらもぜひ一緒に参加しましょう〜！」(鈴木さん)。

そして最後は、パーソナリティーのたけいさんの、「僕も受講したい!!」の一言で放送が終了しました。

今回も、とても良い雰囲気の中、田中先生、岩佐さん、鈴木さんのご協力のおかげで、放送大学の魅力をしっかりお伝えすることができました。



#### ←スタジオ内の様子

ご出演いただいた皆さま（写真左側から3名）

（中）田中健史朗先生：放送大学客員教員

（右）岩佐さん：山梨学習センター所属・  
学部選科履修生

（左）鈴木さん：山梨学習センター所属・  
学部全科履修生

次回のお出演は、3月3日（火）予定。エフエム甲府ラジオ番組「ゲッ☆チュー」14時15分頃～

■村山富子さん：山梨学習センター所属・大学院修士選科生

皆さまぜひお聴きください！

なお、番組は、ラジオ（76.3 MHz）以外、下記の方法で聴くことができます。（地域的な制限はありません）

#### ①「JCBA インターネットサイマルラジオ」のサイト

エフエム甲府を選択すると聴くことができます。iPhone や iPad、Android などの各種端末にも対応。特別なアプリケーションがなくても大丈夫です。

#### ②テレビ ※日本ネットワークサービスに加入されているご家庭限定

NNS11ch のデータ放送でラジオを聴くことができます。

テレビのリモコンの11chを選び、dボタン(データ連動)を押します。

TV画面左側にバナーが出ます。



「ラジオを聴く」を選び、決定ボタンを押します。



12ch の道路ライブカメラにTV画面が切り替わります。



TV画面左側にラジオ局のバナーが出ます。



リモコンの▼で「FM KOFU 76.3MHz」を選び、決定ボタンを押します。